

発達障害と家族支援

発達障害児者の生きにくさは、人とデザインの不一致に由来します。発達障害児者はユニークな適応の努力で対処しようとし、あまりにユニークなのでそれが他者から問題だと見なされてしまうこともあります。家族もまた発達障害児者を変えようと試みますが、たいていうまくいきません。人とデザインが不一致ならば、「人」を変えることにこだわるのではなく、「デザイン」を変えるという比較的シンプルな支援法があるのです。これはDSM-5に基づく関数モデル（発達障害ライフデザイン支援モデル）として一般化されています。本研修ではこのモデルを中心に据えながら、コミュニケーション理論、家族ライフサイクル論、システム理論などを援用することで、発達障害児者が生きやすい社会を一緒に考えてみたいと思います。

記

講師：三谷聖也（東北福祉大学）

方法：録画視聴（5時間程度：オンタイムでの視聴はありません）

内容：1. 発達障害とは何か—DSM-5に基づく関数モデル—

2. 発達障害とデザイン—発達障害児者にフレンドリーなデザインとは—

3. 発達障害とコミュニケーション—語用論・模倣・メタ性善説—

4. 発達障害と家族支援—生涯を通して社会的障壁の変動に備える—

5. 他機関との連携—問題がシステムを作る—

参加費：① 日本家族心理学会会員

② 家族心理士・家族心理士補・家族相談士の有資格者：申し込みの際に有効期限が明記された資格証の提示が必要

③ 学生（大学院生・学部生）：申し込みの際に有効期限が明記された学生証の提示が必要

④ ①②③以外の参加者

① および ② 7,000円 ③ 4,000円 ④ 9,000円

申込期限：2022年2月24日（木曜日）締め切り

研修ポイント

* 家族心理士・家族心理士補・家族相談士；2ポイント

* 臨床心理士；2ポイント

* 研修証明書発行に際しては、受講後アンケートへの回答が必須となります

<お申し込みにあたってご了解いただきたいこと>

お申し込みにあたり、以下の点についてご承知おき下さい。お申し込み・ご入金をもつ

て、同意されたものとさせていただきます。

- ① 録画視聴時、一時的な音声や映像の乱れ・中断がありうることをご承知おき下さい。
- ② インターネット接続の不具合、パソコンやスマートフォンなどデバイスの不良等による受講困難につきましては、各自でご対応をお願いします。
- ③ お申し込み・入金された方のみが視聴可能です。お申し込み・入金されていない方が一緒に視聴することはご遠慮下さい。
- ④ 本研修会で用いたパワーポイント、PDF、動画、音声、配布物については、講師ならびに一般社団法人日本家族心理学会に著作権があります。以下の行為は、著作権侵害の可能性があるのでご遠慮下さい。
 - * 講座の録画、録音、スクリーンショット等による画面の撮影、インターネット上へのアップロード。
 - * Zoom の URL、録画視聴のための URL とパスワードを、ご自分以外の第三者に送付すること
 - * 資料の改変、第三者への転送や印刷配布、インターネット上へのアップロード。
- ⑤ 研修会の中で、臨床事例について言及する場合があります。第三者と事例について話したり、インターネットや SNS 上に内容を記載するなどしないようにして下さい。
- ⑥ ご入金後のご返金はできかねますので、ご了承ください。

<申し込み方法>

- ① 学会 HP よりお申し込み下さい。
<https://jafp-web.org/training>
 - ② 申し込み後、1 週間前後で研修委員会事務局より振込口座をお知らせする正式なメールをお送りいたします。そのメールに記載されている口座に、**2/28(月)までにご入金下さい。**また、振込票の控えかコピーを保管して下さい。
 - ③ 録画視聴のための URL とパスワードは 3/11 (金) 頃を目安にお送りいたします。
 - ④ 研修証明書が必要な方は、必ず視聴後アンケートにご記入下さい。
- * 申込期限が近づくとお申し込みが集中し、研修委員会事務局での確認に時間がかかることが予想されます。なるべく早めのお申し込みをお願いいたします。